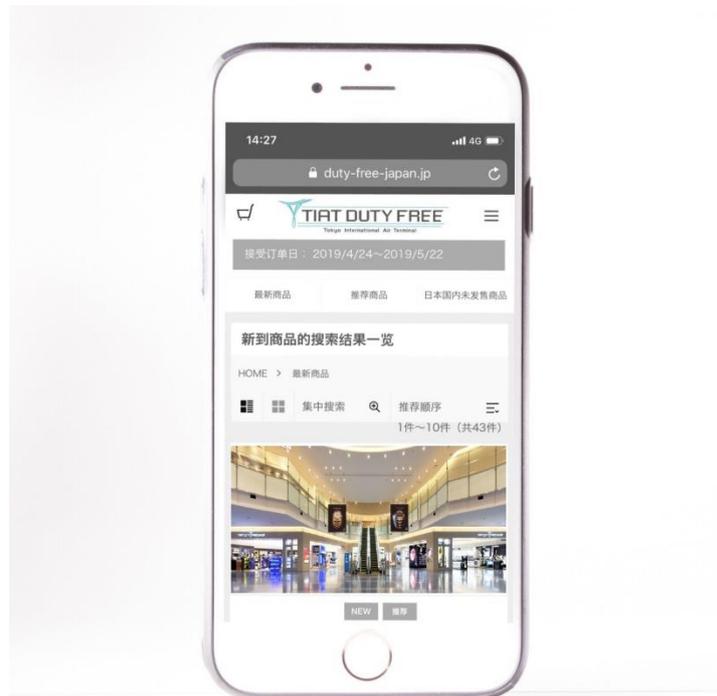


## テレビ東京ダイレクトが羽田空港と業務提携

### “WeChat”アプリでの免税店出店とサービスを共同構築

### ～7月から羽田空港内免税エリアでの受け渡しを開始～



画像はイメージ

テレビ東京グループで通販事業を手掛ける株式会社テレビ東京ダイレクト（本社所在地：東京都港区虎ノ門 4-3-12、代表取締役社長：遠藤孝一）は、日本空港ビルデング株式会社（本社所在地：東京都大田区羽田空港 3-3-2、代表取締役社長執行役員兼 COO 横田 信秋）、東京国際空港ターミナル株式会社（本社所在地：東京都大田区羽田空港 2-6-5、代表取締役社長：土井勝二）と業務提携し、急増する訪日中国人観光客向けに、羽田空港ブランドを使った「免税品のアプリ予約と免税店内受け渡しサービス」を7月から開始します。

このサービスは国が推進する「手ぶら観光」の施策を受けてスタートするものです。利用者は中国のメッセージアプリ「WeChat（ウィーチャット）」上のミニプログラム内にオープンする「羽田空港・免税品予約店（仮）」サイトから商品を選び、事前予約します。

訪日後、帰国便の搭乗前に国際線ターミナルの総合免税店「TIAT DUTY FREE SHOP CENTRAL」店舗内で、予約した免税品の代金支払いと受け取りができます。

WeChat アプリ内サイトで表示される言語は中国語（簡体字）で、中国をはじめ台湾・香港などからの訪日客をターゲットとしています。

本ビジネスにおいて、テレビ東京ダイレクトはサイト出店企業（メーカー・卸売業者など）の集約を担います。また、「食」や「旅」に関する通販番組のノウハウを活かし日本各地から商品を調達するほか、羽田空港内の施設を活用した“コト消費”という点でも新たな提案をしていきます。さらに、映像コンテンツを使って、販売サイトの中国における宣伝と販促活動も推進します。

羽田空港の旅客数は昨年8500万人を超え、今後も2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、利用者がさらに増加することが予想されます。新しいサービスを通じて世界中からの旅行客に日本全国の魅力ある特産品を紹介し、地方創生や日本文化の発信にも寄与する事業にまいります。